平成２８年度

# 第６２回　全日本中学校通信陸上競技
# 神奈川県大会
## 兼　国民体育大会神奈川県予選会　大会要項

１．主　　旨　　各都道府県ごとに陸上競技大会を行い、その成績を日本陸連に集め、各種目ごとに全国順位をつける通信競技大会として、陸上競技の正しい普及と発展のために、この大会を通じて、中学生の精神的・身体的な正しい訓練を助成するものである。

２．主　　催　　日本陸上競技連盟　　日本中学校体育連盟
神奈川陸上競技協会　　神奈川県教育委員会
神奈川県中学校体育連盟

３．主　　管　　神奈川県中学校体育連盟陸上競技専門部

４．後　　援　　日本放送協会横浜支局　　朝日新聞社　　神奈川新聞社

５．期　　日　　平成２８年７月１６日（土）　８：４５開会式　　９：１５競技開始
平成２８年７月１８日（月）　９：００競技開始
予備日　　７月２１日（木）

６．会　　場　　Shonan BMW スタジアム平塚　　平塚市大原１の１　TEL 0463-33-4455

７．種　　目

＜男子１７種目＞

学年種目　１年１００ｍ(11.20)　２年１００ｍ(11.20)
３年１００ｍ(11.20)　１年１５００ｍ(4:08.50)

共通種目　２００ｍ(22.75)　４００ｍ(51.70)　８００ｍ(2:01.00)
１５００ｍ(4:08.50)　３０００ｍ(8:57.00)　１１０ｍＨ(15.00)
４×１００ｍ（県１チーム）
走高跳(1m85) 棒高跳(4m00) 走幅跳(6m55)　砲丸投(13m00)
四種競技（１１０ｍＨ・砲丸投・走高跳・４００ｍ）（２５００点）
県独自種目　１年 ４×１００ｍ

＜女子１４種目＞

学年種目　１年１００ｍ(12.53)　２年１００ｍ(12.53)
３年１００ｍ(12.53)　１年走幅跳(5m45)

共通種目　２００ｍ(25.90)　８００ｍ(2:16.50)
１５００ｍ(4:38.00)　１００ｍＨ(14.80)
４×１００ｍ（県１チーム）
走高跳(1m60)　走幅跳(5m45)　砲丸投(12m50)
四種競技（１００ｍＨ・走高跳・砲丸投・２００ｍ）　（２６３０点）
県独自種目　１年 ４×１００ｍ

※（　）内は、全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録

８．大会規則　２０１６年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規約に準じて行う。

９．参加資格　（１）２０１６年度日本陸上競技連盟登録者に限る。
（２）神奈川県中学校体育連盟に加盟の中学校に在籍し、学校長が参加を認めた者。
（注）①大会参加承諾書（専門部保管）
②保護者の大会出場承諾書（学校保管）
※参加資格の特例
学校教育法１３４条の学校に在学し、神奈川県中学校体育連盟が参加を認め、当該学校長の承認を受け地区・ブロック大会を経て参加の資格を得た生徒であること。
（３）顧問が引率および役員として参加できる学校の生徒。

１０．参加制限　（１）通信陸上地区予選を通過した者。各地区割り当ては下記による。

| 種目＼地区 | 横浜地区 | 川崎地区 | 湘南地区 | 県央地区 | 西　地区 |
|---|---|---|---|---|---|
| 参加人数 | １５名 | ８名 | １０名 | ９名 | ８名 |
| 四種競技 | １２名 | ６名 | ８名 | ８名 | ６名 |
| リレー | １２ﾁｰﾑ | ８チーム | ８チーム | ８チーム | ８チーム |

（２）　１人２種目以内とする（但しリレーは除く。）
（３）　学年種目は当該学年に限る。
（４）　上記の参加人数の他に、全国大会標準記録突破可能の生徒、及び、各地区で推薦された生徒に限り、地区で確認された後、県専門部会の中で承認、決定されれば出場できる。
（県中学選手権の８位入賞者が、地区大会で県大会出場枠内に入賞したときに限り、その人数分の出場枠の参加が認められ、出場できる。但し、大会運営に支障をきたさないことが条件となる。）

１１．表　　彰　各種目８位までに賞状を授与し、優勝者には陸連からのバッチを授与する。

１２．参 加 費　１人１種目　５００円　　リレー１チーム　１０００円

１３．参加申込　①学校別参加申込書２部（職印・申し込み責任者印を押印したもの）
②エクセルに入力したデータ（２０１６年度日本陸連登録番号を入力のこと）
③大会参加費

①～③を、６月１４日（火）必着で、２０地区部長（もしくは担当者）まで提出。

※各地区専門部長は、上記のものをまとめてプロ編に持参して下さい。

１４．プロ編成　（１）日 時　平成２８年６月２１日（火）　１１時
（２）会 場　鎌倉市立手広中学校
ＴＥＬ　0467－32－0801　　会場責任者　池田　克行

※各地区専門部長は、参加申込書等を持参し、時間厳守で出席してください。

１５．そ の 他　（１）ナンバーカードは、県指定の学校番号を使用すること。
（２）トラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドで行い、１回目の不正スタートで失格とする。四種競技においては、各レースでの不正スタートは１回のみとし、その後に不正スタートした競技者は、すべて失格とする。
（３）運営上、計測ライン及び高さを打ち合わせで決定する。
（４）本大会における参加者の傷害等は、「独立行政法人　日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
（５）主催者の責によらない事由（悪天候・警報・事件等）で大会が中止になった場合、参加費の返金は行わない。